

## 統合小学校の校名案の決定について

川島町教育委員会では、平成 28 年 10 月 24 日開催の平成 28 年第 13 回教育委員会定例会において、川島町立小中学校設置条例別表（第 2 条）のうち、（仮称）三保谷・出丸小学校ならびに（仮称）八ッ保・小見野小学校の校名案を、つぎのとおり選定しました。

川島町立小中学校設置条例別表（第 2 条）

平成 30 年 4 月 1 日施行

名称	所在地
中山小学校	川島町大字中山 1 3 3 3 番地
伊草小学校	川島町大字伊草 2 3 8 番地 1
（仮称）三保谷・出丸小学校	川島町大字白井沼 9 4 5 番地
（仮称）八ッ保・小見野小学校	川島町大字畑中 3 1 番地
川島中学校	川島町大字白井沼 2 3 0 番地 1
西中学校	川島町大字中山 2 7 0 番地 1

※  改正箇所

## （仮称）三保谷・出丸小学校の校名案（5 件）

川島町立 かわじま南 小学校
川島町立 さくら南 小学校
川島町立 いなほ南 小学校
川島町立 川島ふたば南 小学校
川島町立 つばさ南 小学校

## （仮称）八ッ保・小見野小学校の校名案（5 件）

川島町立 かわじま北 小学校
川島町立 さくら北 小学校
川島町立 いなほ北 小学校
川島町立 川島ふたば北 小学校
川島町立 つばさ北 小学校

# 校名案の選定経過について

つぎのとおり選定しました。

平成 28 年 10 月 24 日作成

(仮称)三保谷・出丸小学校 校名案	(仮称)八ッ保・小見野小学校 校名案	選定の視点					備考
		地域の特性	将来に対する期待	意味が分かりやすい	読みやすい	他と混同しない	
川島町立 川島南 小学校	川島町立 川島北 小学校			○			
川島町立 かわじま南 小学校	川島町立 かわじま北 小学校			○	○	○	選定
川島町立 けやき南 小学校	川島町立 けやき北 小学校			○	○		
川島町立 輪中の郷南 小学校	川島町立 輪中の郷北 小学校	○				○	
川島町立 さくら南 小学校	川島町立 さくら北 小学校	○		○	○		選定
川島町立 ひばり野南 小学校	川島町立 ひばり野北 小学校	○			○		
川島町立 いなほ南 小学校	川島町立 いなほ北 小学校	○	○	○	○		選定
川島町立 みのり南 小学校	川島町立 みのり北 小学校	○	○		○		
川島町立 川島ふたば南 小学校	川島町立 川島ふたば北 小学校		○	○	○		選定
川島町立 つばさ南 小学校	川島町立 つばさ北 小学校		○	○	○		選定

## 《経過》

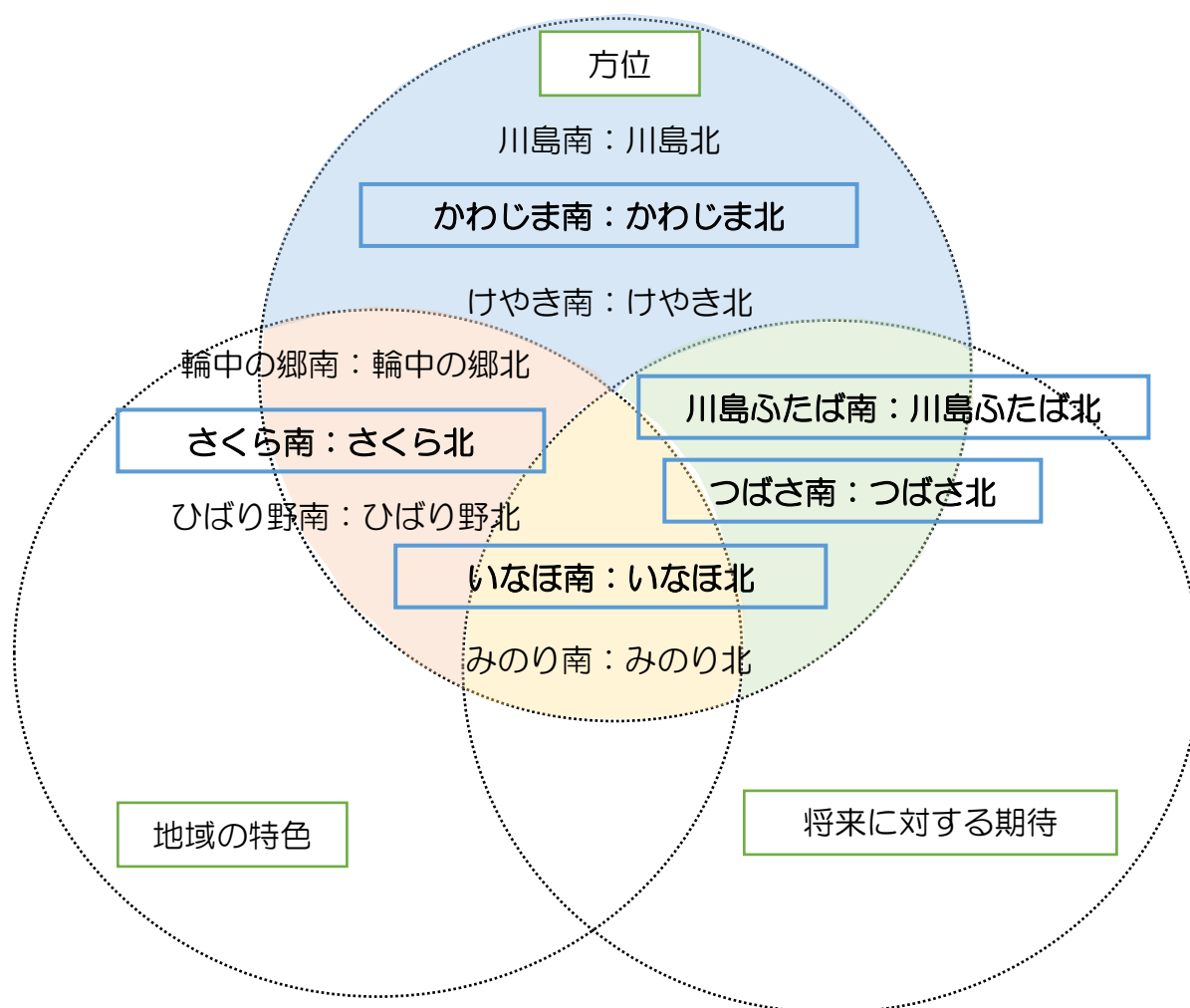
- 10月 3日 川島町小学校統合協議会において、校名案（10件）が選定される
- 10月 4日 川島町小学校統合協議会 五島会長から 川島町教育委員会 中村教育長へ 選定結果（10件）が提出される
- 10月11日 川島町教育委員会において、校名案選定について協議される

## 《教育委員会における協議内容》

- ・ 統合協議会での協議経過を尊重し、「方位」、「地域の特色」、「将来に対する期待感」の3つのカテゴリーを基本に据える。
- ・ さらに4つの区分（上表・下図を参照）からバランスをとって選定する。
- ・ 「地域の特性」「将来に対する期待」に加え、「意味が分かりやすい」「読みやすさ（ひらがなが多いなど）」「他（他市町村の学校など）と混同しない」を選定の視点とする。
- ・ 4区分ごとにそれぞれ優位性を比較して、最終的に5件を選定する。

## 参考資料① 3つのカテゴリー・4つの区分における校名案

: 教育委員会で選定した校名案（5件）



参考資料② 校名案に対する思い

No.	(仮称) 三保谷・出丸小学校 校名案	(仮称) ハッ保・小見野小学校 校名案	校名に対する思い
1	川島町立 川島南 小学校	川島町立 川島北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。他市町村の学校と判別しやすいよう「川島」を入れています。
2	川島町立 かわじま南 小学校	川島町立 かわじま北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。他市町村の学校と判別しやすいよう、また親しみやすいよう平仮名で「かわじま」を入れています。
3	川島町立 けやき南 小学校	川島町立 けやき北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。また「けやき」は県の木であることからです。
4	川島町立 輪中の郷南 小学校	川島町立 輪中の郷北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。また「輪中の郷」は、町として「輪中の郷」という名称をPRしていることから、学校名にも取り入れたものです。
5	川島町立 さくら南 小学校	川島町立 さくら北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。町の南北を「さくら通り」が通り、両校をつないでいること、また堤防には桜堤など、桜の名所があることにもちなんで付けています。
6	川島町立 ひばり野南 小学校	川島町立 ひばり野北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。「ひばり」は町の鳥であります。ひばりがさえずる川島の田野を、「ひばり野」という言葉で表現して付けました。
7	川島町立 いなほ南 小学校	川島町立 いなほ北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。田園風景は町の特徴であり、かつ心象的な風景として水田の稲穂のように子供たちも実ってほしいという願いを込めて付けています。
8	川島町立 みのり南 小学校	川島町立 みのり北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。水田の稲のように子供たちも「すくすく実ってほしい」という願いを込めて付けています。
9	川島町立 川島ふたば南 小学校	川島町立 川島ふたば北 小学校	方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。2つの学校が1つになるイメージを「ふたば」という言葉で表現しています。「ふたば」と「ふたば」が一緒になると「よつば」になりますが、これはさらに将来予想される統合小学校のイメージとなります。「よつば」は四葉のクローバーで幸せの象徴です。
10	川島町立 つばさ南 小学校	川島町立 つばさ北 小学校	圏央道側道が「つばさみらい通り」と名付けられていることから、「つばさ小学校」「みらい小学校」の応募もありました。「つばさみらい通り」の「つばさ」は、川島中学校が存する地域を、また「みらい」は西中学校が存する地域をイメージしており、これらの地区に存する2校の中学校をつなぐ意味が込められています。このようなことから、2校の統合小学校の校名に「つばさ」を用いていますが、ここでは特に、子供たちの将来に対する期待感を込めています。また、方位は、川島中学校を中心として(仮称)三保谷・出丸小学校が南に位置し、(仮称)ハッ保・小見野小学校が北に位置することからです。